

講義名	社会福祉概論
開講学年	2
単位	2

授業の達成目標	人々の暮らしを支える「社会福祉・社会保障制度」の意義と概要を学び、栄養士としての立場と役割を理解する。
授業の概要	座学による講義と、学生が体験をする演習を中心に授業をすすめる
授業形式	講義および演習

授業計画表

回	項目	内容	キーワード・備考
1	社会福祉とはなにか	現代社会における私達の生活ニーズの変化	コミュニケーション
2	社会福祉とはなにか	社会福祉の基本的な考え方	価値観オークション
3	社会福祉とはなにか	地域福祉の重要性	価値の順位
4	社会福祉のあゆみ	社会福祉のあゆみ・日本編	簡易 EQ テスト
5	社会福祉のあゆみ	社会福祉のあゆみ・欧米編	表情について
6	社会福祉の仕組みと広がり	社会福祉の重要な法律	対応の仕方
7	社会福祉の仕組みと広がり	社会福祉の行政財政	情報の伝わり方
8	社会福祉の仕組みと広がり	社会福祉の分野	敬語の種類

9	社会福祉の仕組みと広がり	社会福祉の関連分野	マンダラシート
10	社会福祉の実践と担い手	社会福祉の方法	直感イメージ訓練
11	社会福祉の実践と担い手	釈迦福祉の仕事と担い手	嗜好調査
12	これからの社会福祉の視点	福祉の街作り	コミュニケーション
13	これからの社会福祉の視点	ボランティアと NPO	社会のつながり
14	これからの社会福祉の視点	福祉文化の創造	自己覚知
15	まとめ	社会福祉概論のまとめ	

事前・事後学習の内容	社会福祉に関するニュースを見るように努める 授業後、ノートやプリントを確認する
成績評価の方法	・授業評価は出席回数が10回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。 ・S・A・B・C・Dで判定（Dは不合格）（総合獲得点数 S：90点以上A：80～89点B：70～79点C：60～69点D：59点以下※不合格） ※D評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。
参考書	社会福祉概論誠信書房
教材	配布プリント